



2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社システムサポート 上場取引所 東
 コード番号 4396 URL https://www.sts-inc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小清水 良次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 森田 直幸 TEL 076-265-5151
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績（2020年7月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	10,603	5.9	776	12.0	800	22.0	539	33.8
2020年6月期第3四半期	10,013	19.1	693	50.9	656	48.7	403	39.2

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 543百万円 (34.7%) 2020年6月期第3四半期 403百万円 (37.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	52.47	52.01
2020年6月期第3四半期	40.13	38.91

(注) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たりの四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第3四半期	6,441	2,862	44.4
2020年6月期	5,947	2,407	40.5

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 2,862百万円 2020年6月期 2,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年6月期	—	0.00	—		
2021年6月期（予想）				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,342	7.2	848	12.4	866	21.6	592	31.6	57.48

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 業績予想の修正につきましては、本日（2021年5月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
 （注）詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期3Q	10,364,000株	2020年6月期	10,070,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期3Q	17,223株	2020年6月期	14,023株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期3Q	10,291,375株	2020年6月期3Q	10,052,270株

（注）当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2021年5月13日（木）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な広がりによって国内外の経済活動が停滞し、先行き不透明な状況が一層高まりました。また新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、米中貿易摩擦などによるわが国経済への影響も引き続き懸念される状況となっています。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、EC市場の拡大を背景としたネット通販に関連したシステム基盤の構築や企業における業務の効率化及び生産性向上を目的とした投資需要、AIやIoT、クラウドサービスの利用領域の多様化等の流れに大きな変化はないものの、個々の企業の業績状況によっては予算の縮小が行われるなど、IT投資の勢いにばらつきが見られています。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、ERP導入案件、システムの維持運用の効率化に向けたクラウドシステム導入案件等のクラウドサービス利用支援分野において新規及び既存顧客の受注、各種プロダクトの販売に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は10,603百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は776百万円(同12.0%増)、経常利益は800百万円(同22.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は539百万円(同33.8%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高については、外部顧客への売上高を記載しております。

(ソリューション事業)

ERP導入案件及びシステムの維持運用の効率化に向けたクラウドシステム導入案件等のクラウドサービス利用支援分野の受注が堅調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は8,824百万円(前年同期比6.2%増)、セグメント利益は2,136百万円(同9.2%増)となりました。

(アウトソーシング事業)

AI関連サービス等を含めたデータセンター業務等が堅調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,346百万円(前年同期比7.7%増)、セグメント利益は441百万円(同10.6%増)となりました。

(プロダクト事業)

MOS(モバイル受発注システム)、就業役者(勤怠・作業管理システム)及びSHIFTTEE(クラウド型シフト管理システム)等の販売は堅調に推移いたしましたが、建て役者(建築業向け工事情報管理システム)において顧客数は増加したもののカスタマイズの受注が減少し、当第3四半期連結累計期間における売上高は412百万円(前年同期比5.5%減)、セグメント利益は225百万円(同10.7%減)となりました。

(その他)

北米で展開しているメディア関連事業等については、当第3四半期連結累計期間における売上高は20百万円(前年同期比11.0%増)、セグメント利益は2百万円(前年同期はセグメント損失1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ493百万円増加し、6,441百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が432百万円、有形固定資産が38百万円増加したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ39百万円増加し、3,579百万円となりました。これは主に賞与引当金が281百万円、短期借入金が270百万円増加、「その他」に含まれる未払費用が514百万円減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ454百万円増加し、2,862百万円となりました。これは主に利益剰余金が439百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の連結業績予想については、2020年8月12日の「2020年6月期 決算短信」で公表いたしました業績予想から修正しております。

詳細については、2021年5月13日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますのでご参照下さい。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による当社グループの事業への影響は、以下の仮定に基づき、2021年6月期の業績予想に織り込んでおります。

- 顧客業績等の状況次第では、IT投資予算の縮小やプロジェクトの延期等の発生による当社グループの業績への影響は見込まれるものの、当社グループは特定顧客への依存割合は低く、かつ、顧客の業種も幅広いため、当該影響は軽微である。
- 緊急事態宣言が発令されても、勤務については在宅や時差等を、商談・会議はオンライン会議を活用し事業の継続は可能である。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,387,258	2,403,769
受取手形及び売掛金	1,833,608	2,266,076
商品及び製品	41,257	42,545
仕掛品	157,685	112,203
貯蔵品	1,753	6,900
その他	210,353	239,576
貸倒引当金	△383	—
流動資産合計	4,631,532	5,071,071
固定資産		
有形固定資産	296,707	335,507
無形固定資産	219,344	244,675
投資その他の資産	800,365	790,596
固定資産合計	1,316,417	1,370,779
資産合計	5,947,950	6,441,851

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	366,644	562,669
短期借入金	680,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	127,250	96,860
リース債務	23,138	20,681
未払法人税等	181,972	163,630
賞与引当金	7,365	289,148
受注損失引当金	5,425	499
品質保証引当金	9,433	8,619
その他	1,566,682	952,804
流動負債合計	2,967,910	3,044,913
固定負債		
長期借入金	208,676	171,860
リース債務	42,492	27,434
役員退職慰労引当金	188,841	202,980
退職給付に係る負債	127,237	129,515
その他	4,919	2,632
固定負債合計	572,167	534,424
負債合計	3,540,078	3,579,337
純資産の部		
株主資本		
資本金	717,085	723,001
資本剰余金	543,676	549,519
利益剰余金	1,171,734	1,611,149
自己株式	△18,655	△18,655
株主資本合計	2,413,841	2,865,015
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,635	△2,459
退職給付に係る調整累計額	△1,332	△42
その他の包括利益累計額合計	△5,968	△2,502
純資産合計	2,407,872	2,862,513
負債純資産合計	5,947,950	6,441,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
売上高	10,013,963	10,603,432
売上原価	7,431,327	7,815,251
売上総利益	2,582,635	2,788,180
販売費及び一般管理費	1,888,818	2,011,448
営業利益	693,817	776,732
営業外収益		
受取利息	46	64
受取手数料	655	697
助成金収入	142	28,685
保険配当金	1,171	1,305
債務免除益	—	8,658
その他	468	1,132
営業外収益合計	2,484	40,543
営業外費用		
支払利息	14,811	11,998
為替差損	7,872	5,087
上場関連費用	17,257	—
その他	323	82
営業外費用合計	40,264	17,168
経常利益	656,037	800,108
特別利益		
固定資産売却益	45	—
特別利益合計	45	—
特別損失		
固定資産除却損	4,465	—
投資有価証券売却損	116	—
減損損失	36,560	—
特別損失合計	41,141	—
税金等調整前四半期純利益	614,940	800,108
法人税等	211,497	260,146
四半期純利益	403,443	539,961
親会社株主に帰属する四半期純利益	403,443	539,961

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	403,443	539,961
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△625	2,176
退職給付に係る調整額	638	1,289
その他の包括利益合計	12	3,466
四半期包括利益	403,456	543,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	403,456	543,427

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年7月1日 至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,309,724	1,250,006	436,194	9,995,926	18,037	10,013,963	—	10,013,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	107	39,679	21,703	61,490	17,028	78,518	△78,518	—
計	8,309,832	1,289,686	457,898	10,057,416	35,065	10,092,482	△78,518	10,013,963
セグメント利益 又は損失(△)	1,956,312	398,836	252,341	2,607,490	△1,162	2,606,328	△23,692	2,582,635

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,607,490
その他	△1,162
合計	2,606,328
調整額	△23,692
四半期連結損益計算書の売上総利益	2,582,635
販売費及び一般管理費	1,888,818
四半期連結損益計算書の営業利益	693,817

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

全社資産において、土地の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては36,560千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2020年7月1日 至2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,824,870	1,346,214	412,334	10,583,418	20,014	10,603,432	—	10,603,432
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	44,107	4,790	48,897	16,864	65,762	△65,762	—
計	8,824,870	1,390,322	417,124	10,632,316	36,878	10,669,195	△65,762	10,603,432
セグメント利益	2,136,702	441,089	225,381	2,803,173	2,927	2,806,101	△17,920	2,788,180

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,803,173
その他	2,927
合計	2,806,101
調整額	△17,920
四半期連結損益計算書の売上総利益	2,788,180
販売費及び一般管理費	2,011,448
四半期連結損益計算書の営業利益	776,732

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。